

大伴小だより

12月号



富田林市立大伴小学校 校長 釜坂 佳成

富田林市南大伴町一丁目2番20号

0721-24-3104

勉強やスポーツが得意になるコツを特別に教えますっ！



校長先生は、“先生”を40年近くやってきました。その間、たくさんの生徒さんや子どもたちに出会ってきました。ずいぶん前になりますが、とっても優秀な生徒さんがいました。その子は国語も算数も体育も音楽もなんでもよくできて(通知表はオールA、つまりパーフェクトです!), その上、友だちや先生、だれからも好かれる存在でした。すごいなあと思った校長先生は、ある時その子に聞いてみました。「どうやったらこんなになんでもできるよーになるん? なんかコツとかあるん? 不思議やわあ」その子は「ええ〜! そんなことないですよお」と言ってからしばらく考えて「私、教えてくれる先生や話しかけてくれる友だち、みんな大好きになるんですよ。それだけ。いつも『へえ〜』って感心しながら話を聞いているだけなんです」と、教えてくれました。校長先生はその時、「??? そんなだけで成績よーなるんかいな?」と思ったのですが、そのあとよく考えてみれば、これはなかなか深い言葉であることに気づきました。



たとえば、アメリカのメジャーリーグで大活躍している大谷翔平選手。小学2年生から野球を始めたそうです。ということは、もう20年以上ずっと毎日毎日、厳しい練習や努力を続けてきたはず。でも大谷選手は「野球が好き! 野球が楽しい!」と言っています。しんどさよりも、“好きだ” “楽しい” っていう気持ちのほうが大きいのでしょ。うね。

「ああ〜、算数苦手やなあ」とか、「この子と遊んでも……」とか、“マイナス思考”(=何をすることも「おもしろくない」「どうせ失敗する」という、悪い考えになってしまうこと)は自信や幸せを失ってしまうことがあります。大伴小学校のみんなには、勉強や運動にも、遊びにも、友だちにも先生たちや地域の人にも「おもしろいなあ」「楽しいなあ」「大好きだなあ」と感じながら向き合。ってほしいと思います。そうすればきっと……

